銅合金用TIG溶接棒

銘柄	該当規格 JIS AWS	端面色別	使用特性 および 用途		溶接棒の化学成分一例　(%)										溶着金属の機械的性質一例			製造寸法 (mm)
					Cu	Sn	Mn	Fe	Si	Ni	P	Al		その他合計	引張強さ (MPa)	伸び (%)	硬さ	
KCUA-3R アルミニウム青銅	YCuAlNiC ERCuNiAl	銀	アルミニウム青銅鋳物(AlBC3)に相当するTIG用溶接棒で、溶着金属は硬度が高く、耐食耐摩耗性に優れています。 アルミニウム青銅鋳物AlBC3などの補修溶接。 金型、軸受、ピストンなど耐食耐摩耗肉盛溶接。		残		0.60〜3.50	3.00〜5.00		4.00〜5.50		8.50〜9.50		≦0.05	682	15	HRB 85〜90 HV 170〜190	2.4 3.2 4.0
KCUA-4R **KCUA-4F** アルミニウム青銅	YCuAlNiA –	青	アームスブロンズのTIG用溶接棒で、強度と靱性、耐食性、耐摩耗性が良好で、また異種金属への溶着性が優れています。 KCUA-4R、KCUA-5Rはα単相組織をもつ8%アルミニウムブロンズで、溶接性が大変良好です。 KCUA-4Rは鉄の含有量を低く抑えてあり、軟鋼への肉盛溶接の1層目に使用しても性能は低下しません。 KCUA-6Rは$(\alpha+\beta)$二相組織の10%アルミニウムブロンズで、さらに優れた耐食耐摩耗性を示します。 裸棒は交流で溶接しますが、KCUA-4F、KCUA-5Fは直流で溶接できるようにフラックスを極く少量被覆しています。 アルミニウム青銅、銅、黄銅など銅合金の溶接。銅合金と軟鋼など異種金属間の溶接。 油圧ピストン、軸受、船用プロペラなどの肉盛溶接。		残		0.50〜2.00	0.50〜2.00		0.50〜2.00		7.00〜10.00		≦0.05	460	45	HRB 60〜70 HV 110〜130	1.6 2.4 3.2 4.0 5.0
KCUA-5R **KCUA-5F** アルミニウム青銅	YCuAlNiB –	白			残		0.50〜2.00	2.00〜4.00		0.50〜2.00		7.00〜10.00		≦0.05	519	39	HRB 65〜75 HV 120〜140	1.6 2.4 3.2 4.0 5.0
KCUA-6R アルミニウム青銅	YCuAlNiA –	黒			残		≦2.00	≦2.00		0.50〜2.00		9.00〜12.00		≦0.05	633	29	HRB 85〜90 HV 170〜190	1.6 2.4 3.2 4.0 5.0
KCUA-9R アルミニウム青銅	YCuAl ERCuAl-A2	赤	AWS ERCuAl-A2に該当する10%アルミニウムブロンズのTIG用溶接棒で、$(\alpha+\beta)$の二相組織を示す溶着金属が得られ、耐食耐摩耗性に優れています。 アルミニウム青銅、マンガン青銅、黄銅などの溶接および肉盛溶接。		残			≦1.50				9.00〜11.00		≦0.05	580	35	HRB 75〜85 HV 140〜170	1.6 2.4 3.2 4.0 5.0